

希少85 すわのもり 諏訪森アカマツ希少個体群保護林



1. 森林管理署： 山梨森林管理事務所
2. 森林計画区： 山梨東部森林計画区
3. 所在地： 山梨県富士吉田市
4. 林小班： 諏訪森国有林 39い林小班外
5. 面積： 10.79 ha
6. 設定年月日等： 昭和25年1月 諏訪の森植物群落保護林に設定
平成30年4月1日 旧諏訪の森植物群落保護林から名称変更
7. 法的規制： 国立公園第2種特別地域、文化財保護法に基づく史跡名勝天然記念物
8. 設定目的： 寛永年間に植栽された人工アカマツ林で、富士山世界文化遺産の構成資産である吉田口登山道の一部を本森林が担っている。高齢級のアカマツが生育する原生林に準ずる森林で、学術上及び森林施業上の考証として貴重である。このため、高齢級アカマツの生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。
9. 特徴： 富士山北部山麓下部斜面（標高890～930m）に位置し、胸高直径60～80cm程度のアカマツが優占している。
アカマツには松枯れ防止剤を注入しており、アカマツ老齢木は健全に生育している。
10. 保護・管理及び利用に関する事項： 禁伐、更新は原則として天然下種更新によることとする。

資料3
公表イメージ

森林生態系保護地域及び生物群集保護林については、地帯区分のラインを記載する。

